

創立第三十七年 昭和十年

八月一日 陸軍砲兵大佐 渡邊 森次

待命被仰付

陸軍砲兵中佐 瀧 弘忠

補鷄知重砲兵大隊長

十月 自十月三十一日 間 陸軍二等主計大野惣次

自十月十一日 間 陸軍二等軍醫林 静雄

自十月三十一日 間 陸軍砲兵上等兵 中野 正 (戦没)

昭和十一年度第三師團秋本演習並特別大演習

参加、為鹿兒島宮崎地方出張ス

七月 第一中隊 陸軍上等看護兵 月輪 種雄

関東衛戍病院臨時増加要員トシテ派遣ヲ命セ

シレ 七月十六日出発

自九月十七日  
至九月十九日

佐須米地區に於て、初て四十糎砲塔砲臺、數備演習

茲、演習彈射擊等、演習施、又、參加人員並部隊編成、大要、如シ

(一) 參加人員並 大隊長 瀧中佐 以下 百三十九名

(二) 部隊編成大要

總裁部、大隊長以下將校 九名、准士官 三、下士官 八、兵 五、計 卅四

演習部隊 豊砲台準備隊長 長木自大尉 以下 百〇五名





昭和十年末職員表

大隊本部

第一中隊

第二中隊

職官	氏名	職官	氏名	職官	氏名
大隊長	龍 弘忠	中隊長	末田 貞雄	中隊長	内藤 一男
副官	前原 雪一	附 中尉	志方 高衛	附 中尉	大田 貞一
附 少佐	佐倉 信	附 少尉	島崎 正成	附 少尉	三源 亨慶雄
附 大尉	鶴 関哉	附 大尉	三原 光雄	附 大尉	八尋 健二
附 大尉	諫山 政次	附 特務曹長	山部 清人	附 特務曹長	浅尾 小
附 中尉	高野 正行	附 中尉	齋藤 義美	附 中尉	黒岩 恵吉
附 中尉	大野 惣次				佐藤 榮
附 中尉	林 静雄				
附 中尉	清水 操一				